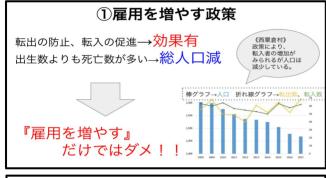
過疎地域における人口増減

宮城県仙台市立仙台第三高等学校

1. 序論

近年、日本で急速に進行している過疎化。しかし、我々が過疎化について知っていることは多くはない。そこで、私たちはいくつかの実例を通して、過疎化の対策案について考察することとした。ここでは、財政面は考慮せず人口の増減の効果だけに視点を絞って考察する。

2. 材料と方法

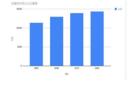


②子育て世代を対象にした政策

子育て世代に様々なサービスを提供することで、出 生数が増加し、人口増加に繋がる!

例 愛知県日進市

- ・子育てセンターの3箇所整備 ・子育てサークルやボランティア活動などの
- ・子育てサークルやボランティア活動など 団体の実施 - 中学2年生まる原産豊何以
- ・中学3年生まで医療費無料
- ・妊娠、出産、子育ての相談窓口の設置



ただし、この政策を行うには市民の協力や市の財政状況の考慮が必要である

これらの調査より

転入や転出による人口の変化である社会増減 出生や死亡による人口の変化である自然増減 の2つのキーワードが大切であると考えた。

- ①雇用を増やす政策→社会増減
- ②子育て世代を対象にした政策→**自然増減**に関係する

チァで

・社会増減を狙った地方創生 ・自然増減を狙った地方創生 ・その両方を狙った地方創生

この3つを比較する

社会増減を狙った政策

- · 徳島県 神山町
- →光ファイバー網や古民家を活かしたT企業誘致
- •長崎県 南島原市
 - →IT企業、サテライトオフィスの誘致

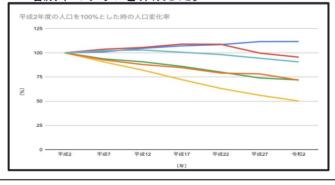
自然増減を狙った政策

- ・北海道 厚真町
- →子育て支援住宅の整備
- ·長野県 中野市
- →認定こども園運営費、整備費助成

両方を狙った政策

- •山形県 東根市
 - →インフラを活かした企業誘致 第三子の医療費無料化
- 長野県 下條村
- →起業支援、道の駅を活用した農業 児童クラブの拡充事業

この6つの市町村の国勢調査のデータをもとに人口増減率のグラフを作成した。



3. 結果・考察

グラフより

- ・**両方の対策>自然減少対策>社会減少対策** の順で効果が高い傾向がある。
- ・人口の増加傾向が現れるのには長い時間がかかる。
- ・人口の減少傾向は**短い時間**で現れる。

4. まとめ・結論

『いつかやろう』ではもう手遅れである。 そのため、過疎化に対して<mark>早急な取り組み</mark>が必須である。 また、厳しくても<mark>両方の現象の対策を並行</mark>して行うことも 効果を出すには必須といえるだろう。 過疎化は待ってはくれない。

5. 参考文献

図1 ビジネス+ITより『なぜ岡山県の辺境の村に「移住者」が殺到しているのか』2018.8.18作成 https://www.sbbiti.org/article/cont1/35397

最終開覧日2020.12.22

図2 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局より 出生率や出生数に関する事例集 https://www.kantei.go.in/in/sinoi/souse//meetinoishoshikataisaku/h31-04-02-shiryou3

宮崎県南島原市ホームページより

当時無用島原巾ホームページより https://www.city.minamishimahara.lg.in/page55 最終開覧日2020 12 22

厚真町住まいサポートアツマイホームより

最終閲覧日2020.12.22

北海道厚真町ホームページより http://www.town.atsuma.lg.ip/or

http://www.town.atsuma.lg.in/office 最終閲覧日2020.12.22

中野市政策研究所より